

日野稲門会報

第18号

＊
日野稲門会
事務局
＊

日野市多摩平
6-13-52
窪井方
☎042-585-1953



日野稲門会会長 森田 治夫

ご挨拶

昨年度総会・懇親会のご報告と
今年度のご案内

会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

母校の125周年記念事業募金につきまして、ご協力有難うございました。感謝申し上げます。

昨年の総会・懇親会は、6月24日に来賓2名、会員55名のご出席を得て、多摩平の森ふれあい館にて開催いたしました。

第1部総会では、平成18年度の事業報告・会計報告、19年度事業計画・予算を提案し、原案どおりご承認いただきました。

続いて母校からお見えいただきました清水敬常務理事、本間千生子総長室調査役から、ご挨拶がありました。

第2部は、かつて早大と東芝でラグビーの選手として活躍された当会々員の佐藤和吉さんに、「荒ぶる魂」と題して、ユーモアを交

えた講演をしていただきました。

さて来る6月29日(日)には、第29回の総会・懇親会が開催されますが、今年度は役員改選の年です。



早稲田ラグーマンの裏話を語る佐藤和吉さん

千田吉郎会長からバトンを受けて8年となりました。その間、幹事と会員の皆様のご協力を得て、同好会の活動も幅広くなりましたが、今後の当会の新たな発展を期し、若返りを図りたいと思います。

総会第2部では、当会々員の北川賢治さんにお話し、「死ぬのはいやだ、だけど死ぬ：仏教もやまばなし」と題して、商社を退職されてから僧侶になられた勤機と仏教に関連したお話を伺うことといたしました。

どうぞ多数の会員の皆様にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

早大だより

集まり散じた3万5千人 125周年記念式典開催

母校の創立125周年記念式典は、昨年10月21日記念会堂において開催された。

当日は、海外59大学の学長を含む、国内外の大学々長約120名が見守るなか、福田康夫総理大臣をはじめ、校友3千名が招かれた。(写真下)



また記念式典のあと、白井克彦総長を先頭に、来賓と大学関係者たちによる記念パレードが行われた。

キャンパス内の各会場では、盛りだくさんの記念のイベントも開催され、この一日で、3万5千人を超える在校生と校友たちが集まり散じた。

そしてフィナーレは、大隈講堂前で、会場を埋め尽くす人々が一体となって、校歌の大合唱と「フレイフレーワセダ」のエールにより幕を閉じた。

(『早稲田学報』08年2月号より抜粋)

【講師プロフィール】



北川 賢治さん

昭和37年、第一商学部卒。同年丸紅入社。繊維部門の営業畑を歩む。定年退職後、仏教・真宗教学を学ぶ。平成13年、浄土真宗本願寺にて得度。平成18年、本願寺派学位「得業」授与される。現在、布教活動のかたわら後進の指導にあたる。福井県出身。

第29回 総会・懇親会のご案内

日時 平成20年6月29日(日)

《第2部》講演

会場 多摩平の森ふれあい館

演題 「死ぬのはいやだ、
だけど死ぬ：仏教
よもやまばなし」

585・2000

講師 北川 賢治 (37・商)

(JR中央線豊田駅北口、
徒歩7分、地図参照)

日野稲門会々員

会費 5千円(会場で徴収)

《第3部》懇親会

《第1部》総会

4時30分より

議題 ①平成19年度事業報告

会場 杏花飯店

・会計報告

☎586・2070

②20年度事業計画・予算

(JR豊田駅北口、ファミ

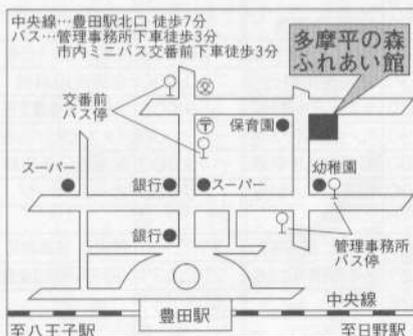
③役員改選

ーユ京王3F)

④来賓挨拶

《稲門会会費の納入をお願いします。》

⑤各同好会幹事挨拶



同好会・行事だよ

各サークルの活動報告

ゴルフ同好会

幹事 山内 治男
(35・教育)

19年度春のコンペは、5月25日(金)に埼玉県の「森林公園ゴルフ倶楽部」で開催。23人が参加し、優勝は山口隆久氏でした。

秋は、節目にあたる20回大会で、10月5日(金)山梨県の「カントリークラブグリーンバレー」で、21人がプレーし、山崎公敏氏が優勝しました。



バス車中で賑やかに表彰式

ほどよくまわり、成績しだいで反省の弁しきりの人、勝てば官軍とばかりの自慢話など賑やかなものです。

やはり早稲田同窓の人たち、飲むほどに酔うほどに、その楽しさが盛り上がりします。高速道路を降りると、いつも校歌斉唱。熱心で早稲田大学校歌を大合唱します。今年も春は5月30日(金)、秋は10月3日(金)を予定しています。参加ご希望の方は、懇親会の席で、電話等で幹事までお申し込みを。

ハイキング同好会

幹事 吉原 正
(34・政経)

ハイキング同好会は、日野稲門会々員有志で構成される山歩きを楽しむ会です。「登山」と言う言葉を使わず、「山歩き」としましたように、初心者向きのコースをゆつくりとしたペースで、皆で楽しみながら歩くことを主眼としています。

19年度は、5月19日に坪山、9

月1日・2日に上高地と乗鞍岳、11月3日に高川山を歩き、今年の3月15日には、日の出山方面を歩きました。

各回の参加者数は、平均10数名ですが、第40回と言う節目を迎えた昨年9月には特別参加者も含めて、総勢26名で、バスをチャーター、日野山荘に1泊するイベントを実施し、参加者の皆様に喜んでいただきました。しかし2日目の乗鞍岳・剣ヶ峰は悪天候のため、登頂を諦めざるを得ず残念でした。



第40回のハイキング参加者一同で記念撮影(上高地明神池付近にて)

山歩きは、有酸素運動そのものであるうえ、きれいな空気と山頂到着時の達成感、それに自然に囲まれて歩く解放感と健康維持には最適の趣味ではないかと思えます。現在の会員数は23名(うち女性3名)ですが、体力的に5時間程度のウォーキングが可能な方であれば、いつなりとも大歓迎です。奮ってご参加ください。

平成19年度収支計算書 (19.4.1~20.3.31)			平成20年度収支計算書 (20.4.1~21.3.31)		
収入の部	金額	摘要	収入の部	金額	摘要
前年度繰越金	361,098		前年度繰越金	333,537	
会費	288,000		会費	260,000	
受取利息	428		受取利息	0	
寄付金	3,000		寄付金	0	
組織強化補助費	107,000	早稲田大学組織強化補助費	組織強化補助費	59,000	早稲田大学組織強化補助費
総会会費	265,000		総会会費	250,000	
雑収入	14,000	125周年映画チケット代	雑収入	0	
計	1,038,526		計	902,537	
支出の部	金額	摘要	支出の部	金額	摘要
文化活動費	140,016	収獲祭、ハイキング他	文化活動費	140,000	収獲祭、ハイキング他
会報発行費	55,725	第17号400部	会報発行費	55,000	第18号400部
名簿関係費	0		名簿関係費	0	
通信費	14,122	総会、収獲祭	通信費	15,000	総会、収獲祭
旅費交通費	34,040	会報、三多摩支部他	旅費交通費	26,000	会報、三多摩支部他
会議費	10,130	会館使用料他	会議費	10,000	会館使用料他
諸会費	86,000	会長会、三多摩支部	諸会費	59,000	会長会、三多摩支部
事務用品費	11,796	インク、宛名ラベル他	事務用品費	12,000	インク、宛名ラベル他
支払手数料	11,160	郵便振込手数料	支払手数料	13,000	郵便振込手数料
雑費	45,000	125周年イベント負担金	雑費	6,000	ホームページ
予備費	0		予備費	0	
総会費	297,000	懇親会、講師謝礼	総会費	270,000	懇親会、講師謝礼
次年度繰越金	333,537	名簿発行費積立金他	次年度繰越金	296,537	名簿発行費積立金他
合計	1,038,526		合計	902,537	
預り金	2,000		預り金	0	

歌う会

幹事 早川 圭典
(36・政経)



「美女」と歌えば、なおなお楽し

歌う会は、今年8月で創立6年目を迎えます。現在の会員数は21名で、そのうちカップルが5組。毎月第1水曜日12時から5時まで、三沢のカラオケ倶楽部「駅」

を借り切って開催しています。当会の特徴は、レベルがかなり高いことは言うまでもなく、レパートリーの広さ、それに昼間でも頓着せずによく飲むことなどです。これは濃艶な店のママも太鼓判を押しています。曲目は、懐メロ、ムード歌謡、シャンソンなどが多く、近ごろの演歌調はほとんど歌われません。毎回の参加者は15名程度で、1名あたり5曲前後を歌いますが、それでも「待ち時間が長い」とのぼやきも聞こえます。なにせ5時間飲んで歌いますから、相当の気力・体力が無いとついてゆけません。しかし「老いてますます云々」とまではいかないまでも、皆さんルンルン気分、元気に歌っています。

感動をありがとう

日野荒ぶる会々員 三浦 永訓
(31・政経)

冬の楽しみはラグビーである。ワセダの戦士たちは、昨年の対抗戦で帝京を大差で破り、慶應には得点を与えず、明治からは71対7と史上最多得点をとり、優勝を果たした。

ところがである。大学選手権戦に入ると、帝京に12対5と苦戦し

辛勝。さらに慶應の善戦にはよく頑張り、26対6で勝ち、頂点に立った。風雨の中、ノーサイドの笛が響く。戦場の芝へ、30人の戦士たちの夢は溶け入る。

日頃、ダルな生活を送っている私に清々しい感動を与えてくれた戦士たちに感謝し、立ち上がり拍

手を送った。肉体がぶつかり合い骨が軋む意地と執念の闘いが、そこにはあった。

今シーズンはフォワードが強く、驚いたことに法政戦で、巨漢プロップ島山が、ボールを抱えてタックラインを40メートル独走してトライ。目前を駆けてゆく後姿に、思わず立ち上がり「行け行け」と声をあげた。これはフロックではない、強いフォワードゆえの何回も練習したに違いない、その賜物だと私は思った。

いつも私は、グラウンドを広く使うオープン攻撃でゴールに飛び込む姿を見たいと思っているが、それは驚愕というものだろうか。今年も秩父宮ラグビー場で、日野荒ぶる会の同志とともに、新しい感動に出会いたいものだと思っている。

バードウォッチング会

現在会員数は20名。春秋の年々、近場の公園、河川流域を中心に開催している。毎回、八王子・日野カワセミ会々長の粕谷和夫氏



下重氏の解説を聞く会員 (森林科学園で)

と、下重喜代氏が、野鳥の姿を望遠鏡に素早くキャッチし、興味深い解説で、楽しませてくれた。19年度の春は、5月12日に浅川・多摩川流域で開催。8名が参加し、28種類の野鳥を観察した。秋は、11月24日に11名が参加して、高尾の森林科学園で開催した。当日は野鳥の姿よりも声の鑑賞と、樹木と野草の観察が主体になった。なお次回は、6月1日(日)に開催する予定となっている。

(37・教育 阪本昭夫・記)

早慶戦を応援する会

幹事 生川 博
(41・政経)

昨年は、甲子園のヒーロー・斎藤佑樹投手が神宮に登場し、東京六大学野球の人気を沸騰させました。その中で母校は、春秋とも優勝し、三連覇を達成。また大学日本一の栄冠をも獲得しました。



試合開始3時間前から待機して応援 (昨年春の早慶1回戦で)

「早慶戦を応援する会」は、早慶1回戦を観戦(応援)しています。春は、開幕8連勝。あと1勝で優勝という優位にありながら攻守に精彩を欠き完敗。秋は、延長12回裏二死満塁からサヨナラ負け。応援成績は、母校の3連覇とは裏腹に、3季連続で苦杯を嘗めました。今年も投打の層が厚く、連覇を重ね、黄金時代の再来を期待できそうです。当会も観戦後の懇親会で、久方振りの美酒に酔い、校歌を高唱したいものです。

日野稲石会(囲碁同好会)

第7回オール早稲田囲碁祭が、

昨年6月9日に、日本棋院で実施。

日野稲石会Aクラスは、Eクラスに出場。主将・丸竹六段、河津四段、三浦四段、仲林三段、藤村三段が出場し、府中、鎌倉、稻城・多摩、東久留米と対戦し、3勝1敗で準優勝と大健闘でした。

日野稲石会Bクラスは、主将・嶋田初段、竹内初段、市野初段、長谷川3級、英6級が出場。善戦むなしく4敗と残念な結果でした。

12月15日(日)に、日野・国立忘年囲碁大会を日野勤労青年会館で実施。Aクラス、仲林三段(日野)、Bクラス、大賀二段(国立)、Cクラス、大高3級(日野)が優勝しました。そのあと二次会で、お酒を飲みながら和気あいあいと一日楽しみました。

日野・国立稲石会は、毎月3回土曜日に囲碁会を開催!! 昨年は丸竹六段と大高3級が新入参加しました。(35・文 市野誠一・記)

会員は、現在21名。次回は、5月31日(土)に予定しています。ご一緒に観戦されませんか。

秋の収穫祭

幹事 小笠原 豊
(40・政経)

今年で収穫祭もいよいよ10周年を迎えます。我が稲門会活動の中で、唯一家族参加のイベントです。毎年60名前後の参加者があり、



家族揃って楽しい芋掘り

そのうち子供達は20名ほどです。土の中から大きな芋を掘り当てる子供達の、自然で素直で楽しそうな姿を、大人達は見るのが出来る、日野稲門会の文化事業と言えます。

毎年収穫祭を盛り上げるために、さつま芋の長さ、重さのコンテストや、など遊びも用意し、最後に大学芋をほおばることも出来ます。そして掘ったさつま芋と里芋を、手にいっぱい持ち帰る。

このような収穫祭を通して、会員同志や子供達の一層の交流を深めていくことが、この事業の核であり、課題でもあったのです。そのため、今年の11月2日(日)に予定されている収穫祭では、焚き火を囲み、焼き芋を楽しむことなどを考えています。ぜひ、多くの会員と子供達の参加を望んでいます。

■会員だより

詩酒人生



羽場 左近
(平3・社学)

人生は日々新たな出会いである。私は還暦を目前に、第一文学部の娘に続いて修士入学生として、

社会科学部を卒業した。地元国立稲門会への親子での初の出席では、新婚夫妻かと思ひ違ひされていた。

日野稲門会との縁は、13年前の当会から国立会への山行の呼びかけによるものである。正規会員として認知を頂いた後も、諸兄は老いた若輩に実に寛容。さすが名実共に天下のワセダマンである。

慣れとは厚かましいもので、安住の場を得た現在、野球、ラグビー、山、歌と趣味も多岐にわたり、同好の士の好意に甘んじている。

有望選手の加入で沸いた神宮の早慶戦野球、「紺碧の空」を熟唱。酷寒、スキットル片手に特等席からの大学ラグビー決勝戦、勝鬨の興奮冷めやらぬうちに聴く「荒ぶる」の斉唱。一瞬の感動が若さを喚起し、勝利の美酒に誘う。

山や歌の面々も多士済々である。地図と磁石頼りの藪山歩きの醍醐味を教示頂いた石川貞三兄。山ふところことしもここにりんだうの花(山頭火)と、能筆賀状の中山龍夫兄、漂泊の乞食俳人を思慕しつつ、共にくだった晩秋の南大菩薩連嶺。下山後の乾杯を常とした山男達もいまは亡い。

テニス(硬式)サークルのご案内

4月からテニスサークルがスタートしました。

稲門会員が、まだ数名です。他のメンバーと一緒に、ダブルスの試合を中心に行います。

これから徐々に、稲門の仲間づくりを広げていきたいと思ひます。以前に、少しでもラケットを握った人は、お気軽にご参加いただき、テニスを楽しみませんか。

- 毎月第2、第4火曜日
 - 午前9時~11時
 - 多摩平テニス場 200円
- 〔連絡先〕
小笠原 ☎583・5532

日野稲門会 ホームページ開設



石川 宏
(42・工研修)

いよいよ当会に、ホームページが開設されることとなりました。インターネットの発展はめざましく、単なる通信の道具から、さまざまな生活の場面で無くてはならないものとなっています。とくに当会のような同好会においては、情報共有により会員間の結びつきを高め、また会員外に情報発信することによる会の存在を示すために、必須のものです。



日野稲門会ホームページ (トップページ)

当会でも、従来からその必要性を議論されてきましたが、このほどようやく開設にこぎつきました。ホームページのアドレスは、

www.hinomomokai.org です。

org は、非営利団体に与えられる識別子です。会社や商業用の.comでは、当会にふさわしくないもので、右のようなアドレスにしました。

ホームページの内容は、行事予定、総会、収穫祭、また8サークルの計画と活動記録を掲載し、会員相互間の連絡のため、掲示板も用意されています。さらに「日野稲門会報」のバックナンバーも見ることが出来ます。

このたび私が、ホームページの管理人をおおせつかりました。フレッシュな情報を常に更新することにより、皆さんに愛される生きたホームページにしたいと考えています。皆さんの記事提供をよろしくお願いいたします。連絡先は、t.ishikawa@as.wakwak.comです。

◆会員の動き

《新入会員》

山田 俊明	44 理工	機械
小川 光一	32 理工	電気
岡本 康	50 政経	経済
近江 道之	47 文	英文
大高 秀樹	43 理工	機械
丸竹 洋三	32 理工	電気
齋藤 昌典	19 文	東洋史
古恵良昌明	深江 保	
松島 義夫	黒澤 正邦	
林 洋介	新田 道嗣	
佐々木市郎	中居 篤	
前谷 雅子	小栗 章弘	

《日野稲門会現役員》

名誉会長	24 体育	千田 吉郎
会長	23 専攻	森田 治夫
副会長	26 法	富次 富次
幹事 監査	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	木村 三郎
事務局	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	山内 治男
会報担当	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	石坂 松男
会計担当	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	市原 誠正
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	吉野 圭典
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	早川 勝典
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	窪井 昭夫
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	阪本 昭夫
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	小笠原 豊
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	高橋 敏夫
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	山口 隆久
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	鈴木 武彦
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	生川 博
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	石川 重雄
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	藤村 重雄
	35 34 30 35 34 30 35 34 30 35 34 30	土肥 一郎

◆今年度の行事予定

5月17日	ハイキング同好会
5月30日	春のゴルフコンペ
6月1日	早慶戦を応援する会
6月7日	バードウォッチング会
6月29日	首都圏早稲田囲碁祭
9月20日	第29回総会・懇親会
10月3日	ハイキング同好会
11月1日	秋のゴルフコンペ
11月2日	早慶戦を応援する会
12月2日	秋の収穫祭(芋掘り会)
12月7日	バードウォッチング会
12月23日	日野荒ぶる会(早慶戦)
12月30日	ハイキング同好会
1月2日	日野荒ぶる会(早慶戦)
1月7日	日野・国立合同囲碁会
1月13日	ハイキング同好会
1月14日	日野・国立合同囲碁会

※日野稲門会は毎月3回土曜日に、歌う会は、毎月第1水曜日に開催。

◆訃報

当会々員の中居篤さん(34・商)が、昨年12月12日に急逝されました。享年72歳。
中居さんは、ゴルフ同好会に所属され、ご夫妻で毎回コンペに参加されました。

加されておりました。コンペの様子について、一昨年の会報(第16号)に、軽妙なタッチの文章を寄稿されました。
ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。